

平成27年5月18日

小田北だより



尼崎市立小田北中学校 学校通信 - 2

知れば知るほど
“あまがすき”

100
ama love

尼崎市市制100周年
文責：学校長

大崎上島の自然の中で、見えないものは見えたか！？

13日午前6：20集合完了というハードスケジュールにも関わらず無事141名がバスで広島方面に出発。快晴の中、太田川上流でラフティングした後、1日目午後には大崎上島に入りました。

2日間の民泊でした。民泊はなんと言っても尼崎にはない自然の中で体験をすることと地元の人との人間的なふれ合いによって自分の視野を広げることが大切です。1・2年生も先輩に様子を聞いたり、この記事を読んで来年・再来年の姿を思い描きましょう！



<各組1台のバス移動…バスレクビデオは良かった>



<こんな大きな鯉のぼりは尼崎にはない…>



<いよいよラフティングが始まります>



1日目、芝生広場での昼食後、ラフティング会場へ移動。途中には、都会では見られなくなった大きな鯉のぼり…やや風が強かったですが天気は最高。流れも初心者にとっては丁度良かったのではないのでしょうか。中にはびしょびしょになった人もいましたね。着替え会場にも

「歓迎：尼崎市立小田北中学校」が…本当に皆さんを歓迎してくれました。更衣後、一路フェリーで大崎上島へ。



<フェリーは20分ほどでしたが船内では、みんな心地よい潮の香を楽しむ>



入島式には、町長さん自らがお出迎えしてくれました。式後、それぞれの民泊家庭に…皆さんの顔には一抹の不安も…しかし、離島式では、別れを惜しむ顔々へ変化していましたね。

<島一周 60 ㌾、人口 8100 人余
かつては造船で栄えた面影がありました>



<お土産買えるのはホテルだけ?>



<シーカヤックは、かなり遠くまで行きました>



<醤油作りの体験>



<離島式も町長さん始め全受け入れ家庭が…>



<互いに見えなくなるまで“さようなら”>



実行委員の皆さん、ご苦
労さまでした!

安全第1で、無事に帰校したことを始め、忘れられない修学旅行となったことでしょう。2泊3日の中で反省すべきは反省し、残りの中学生活に活かすとともに、良いところは更に伸ばして欲しいと思います。

衣替え移行期間中！6/15より夏服着用



5/11より日本独特の習慣である衣替えの移行期間となっています。朝の登校風景を見ていると初日より夏服で登校した人も20名弱いました。6/15(月)より全員が夏服着用となります。この衣替えを機会にご家庭でも服装の確認を行って頂くとともに気持ちもリセットして、体育大会を始め残りの1学期を頑張りたいです。

お知らせ



本年度より、市教委によりeライブラリで学校・学年ごとに保護者あてメールができるようになりました。初回配信が5/7と遅くなりましたが、緊急連絡(臨時休校等)や学校行事案内など諸連絡や情報配信をします。便利ですので携帯電話・パソコンアドレスをお持ちの方は是非とも登録して下さい。今年度は5/7現在、273名の登録となっています。登録の仕方は、既に文書配布しましたが、不明な方は4月9日付のHPをご覧ください。

